

第5回アンサンブル・アメニティ・コンサート at 浪花教会



アンサンブル・アメニティは、アメニティ2000協会会員のアーティスト4名によって、ルネッサンスから現代までの幅の広い時代の音楽に質の高いハーモニーで挑戦していきこうと2007年に結成されました。

今回の第5回公演では16世紀末にヨーロッパで一世を風靡した作曲家ダウランド生誕450年を記念してイギリスの曲を中心にお送りします。夜の礼拝堂に響くテノールの歌と弦楽器の美しいハーモニーをお楽しみください。

日時 2013年10月19日(土)午後6時半開演(6時開場)

場所 日本基督教団 浪花教会(大阪市中央区高麗橋2-6-2)

出演 アンサンブル・アメニティ

畑儀文(テノール) 赤松由夏(ヴァイオリン) 高本一郎(リュート) 春木浩子(ハーブ)

入場料 一般2,500円 会員2,000円

定員 100名(要予約)

主催 特定非営利活動法人アメニティ2000協会

曲目

「涙のパヴァーヌ」ダウランド

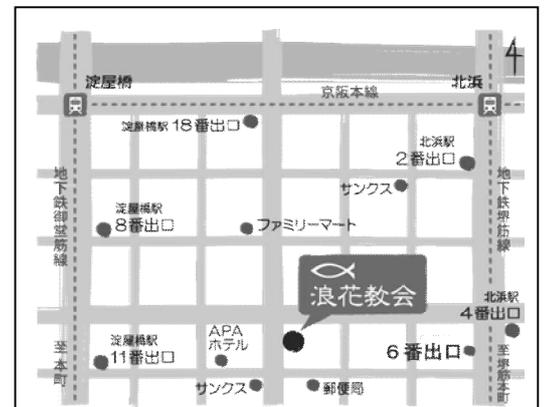
「グリーンスリーブス」

イングランド民謡 ほか

浪花教会 1930年(昭和5年)築。

設計施工は竹中工務店で、ヴォーリス事務所の指導を受けたと言われる。

ゴシック様式の尖塔窓と黄色や緑色の色ガラスで飾られ、意匠性の高い塔屋を持つ地上3階の建物。2階の聖堂は色ガラスの窓から入り込む光によって明るく優しい色彩が演出されている。



問合せ・申し込み

特定非営利活動法人アメニティ2000協会

(事務局 西宮市北昭町3-20 清水)

TEL・FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164

E-mail soshisha@f6.dion.ne.jp

URL <http://homepage3.nifty.com/amenity2000/>

地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅8番出口または11番出口から徒歩6分

京阪線 淀屋橋駅18番出口から徒歩6分

地下鉄堺筋線 北浜駅6番出口から徒歩6分

京阪線 北浜駅地下鉄堺筋線2番出口から徒歩8分

アンサンブル・アメニティのメンバー紹介

畑 儀文（テノール歌手） <代表>

兵庫県篠山市生まれ。大阪音楽大学大学院終了。アムステルダムでM.V.エグ モント氏に師事。以後毎年オランダにて受難曲週のエヴァンゲリストとして 招かれる。ヨーロッパ各地でのリサイタルでも大きな反響を呼んでいる。93~99年にシューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ国内外で話題を集める。さらに新たなシリーズ「シューベルトティアード」を展開中。「大阪文化祭本賞」「咲くやこの花賞」等受賞多数。バロック・コア・テレマン指揮者。丹波の森国際音楽祭シューベルトティアード丹波総合プロデューサー。

赤松 由夏（ヴァイオリン奏者）

大阪音楽大学音楽学部、同大学大学院修了。東京読売新人演奏会等、学内外のコンサートに出演。ブラームス、サン・サーンス、モーツァルトの協奏曲をザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団と共演。オーボエのインゴ・ゴリツキー氏とJ・S・バッハのヴァイオリンとオーボエの為の協奏曲を共演。1999年ロンドンにて、J.ロシュタイン氏の下で研鑽を積む。これまでに、長谷川孝一、東儀幸、宗倫匡の各氏に師事。関西室内楽協会会員、西宮音楽協会会員。現在、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団のコンサート・ミストレス。

高本 一郎（リュート&アーリーギター奏者）

相愛大学音楽学部卒業。「第3回読売ギターコンクール」銀賞受賞など数多くのギターコンクールに入賞し、在学中にリュートに魅せられ渡仏。フランス国立ストラスブル音楽院リュート科にて研鑽を積む。以降毎年ヨーロッパ各地の音楽祭に参加。現在国内外の著名な音楽家との共演をはじめ、クラシックの枠にとどまらない演奏活動を展開している。またリュートおよびアーリーギターの当時の演奏習慣や演奏技能などの探求も行っている。「日本テレマン協会」ソリスト&コンティヌオ奏者「ダンスリー・ルネサンス」メンバー。

春木 浩子（ハープ奏者）

大阪音楽大学および同大学院終了。海川佳代子、Jモルナール、吉野篤子の各氏に師事。在学中よりソロ、室内楽の分野で活動を始める。大阪フィルハーモニー交響楽団と協演。中国へ演奏旅行。大阪音楽大学助手を経て、現在はフリーの演奏家。トークをまじえた「おしゃべりコンサート」を各地で行うほか、丹波の森国際音楽祭、倉敷音楽祭に出演。また、フェリーチェ音楽院、朝日カルチャーセンター講師を務める。日本ハープ協会関西支部理事、西宮音楽協会会員。